

真夏のストリートプレイを100%ヒートアップさせる
ワープ・マガジン・ジャパン9月号増刊 第9巻・第3号・通巻133号

ファッション&モーターサイクルマガジン

warp
MAGAZINE JAPAN

Cubic magazine

特別付録

MR.G
書き下ろし

ピストライプ・ステッカー

Vol. 2
定価 680円

思考回路直撃の大検証
SSM
BUSTERS

夏のバイクシーズン到来!

THROW BRANDER
CUSTOM WELL!

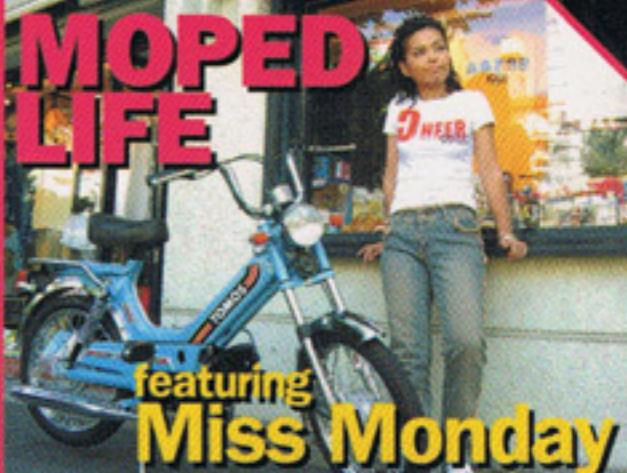
ブランド・バイクデザイナー達が
バイクスタイルをコーディネイト!

on the Cover
SPHERE of INFLUENCE
Ride on YAMAHA MAJESTY

ファッションスタイル
× 4大バイクメーカーのコラボレート
**CUMAG STYLE OF
BIKE LIFE**
ライフスタイルに融合するモーターサイクル・ファッション

女の子の
最適マシーン
TOMOSで
走る

モペッドライフのススメ



On The Cover SPHERE of INFLUENCE



都心でフリースタイルを表現する!
爆音で風を感じながら、バウンスしてみたい2004年の夏…

■PHOTO/Masaru Furuya
■TEXT/Kozo

灼熱のパッションレッドを身に纏ったモンスターバイクと絡む表紙のアーティスト、SPHERE of INFLUENCE。ハイクオリティでハイポテンシャル、驚愕のプロフィールをインストールされたニュージェネレーションのフラッグシップとして降臨した2台。兄貴(ZEEBRA)共々、日常的に都内や海外で多忙なスケジュールを送るスフィアには、じつにお似合いのバイクではないでしょうか「バイクにオーディオ機能ってゆう発想が当時はなかったから、クルマに手を出した理由だね」と語るが、時は2004年…こんなにもすごいカスタムバイクが続々と誕生しているんですよ! これはゲットするしかないでしょう!

DOWNTOWN (Red monster) to Earth

Shining Star (BAS)

SYSTEM

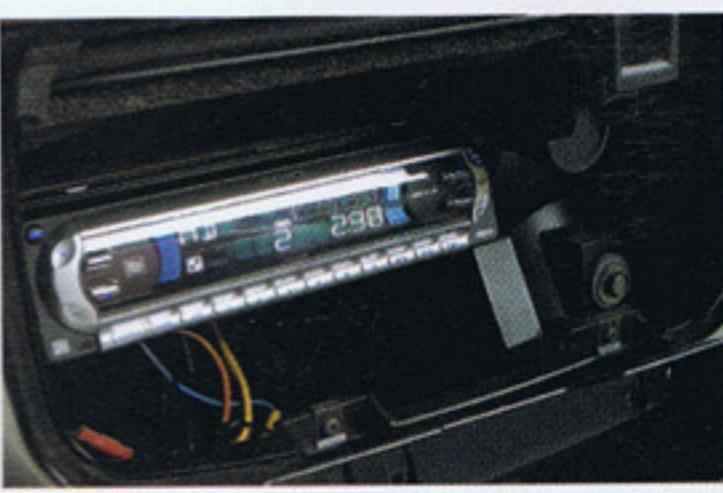
- オーナー: KOUTA NAKANE
- 製作ショップ: HOT WIRED
- UPスピーカー: KICKER K40
- 4インチ 2WAY コアキシャルスピーカー
- DOWNスピーカー: KICKER K40
- 4インチ 2WAY コアキシャルスピーカー
- サブウーハー: KICKER COMP / 8インチ
- ヘッドユニット: SONY MD (MDX-F5800)
+ロータリーコマンダー
- パワーアンプ: KICKER KX200.4
- セキュリティー:
ACCELE ELECTRONICS TRS-301
- ネオン&ストロボSTREET GLOW



アルミグリップにバーハンドル化、ワンオフライザーによって高められたマットな質感のミラー。バッフルボードによる4インチスピーカー、ダッシュボード右のミニスペースにはデジタル計があり、インパネ周りはコックピット感覚にあふれている



インパネの左前方には今最もアツいバーツのひとつであるミサイルスイッチが丁寧な作り込みによって施されている。向かって右側上がストロボ、左がヘッドライトとなっている



ダッシュBOXにマウントされたSONY製のヘッドユニットは、手元ですべての操作ができるロータリーコマンダー付きのスグレモノだ。ライディングの際にとても重宝な機能が付いているヘッドユニットのチョイスは是非とも参考にして頂きたい

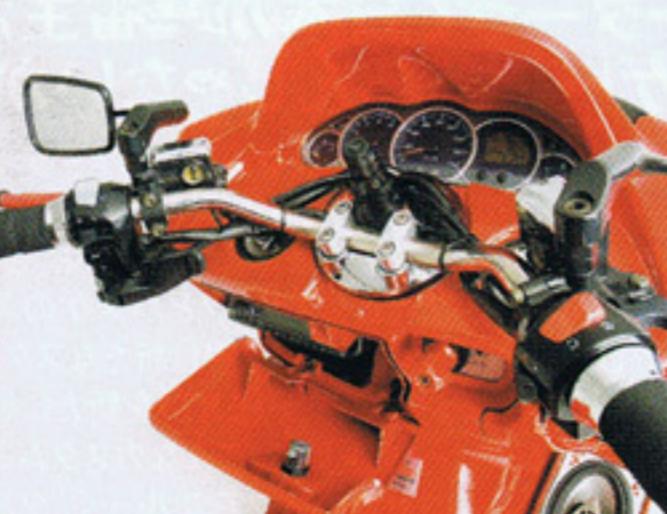
E)YAMAHA MAJESTY 250

滴り落ちるミュジークシャワーの弔いに
悪名高きロードキングはその名を刻む
至極の調和は時を超えて語り継がれる!

スポコンティストにラグジュアリー感が融合され
豪華絢爛なワイルドシアターの完成

レッドのベースボディに斬新な現代版ファイアーパターンとも言うべきバイナルグラフィックが大胆に取り入れられ、ROCKFORD FOSGATEのオーディオを配し、闇夜に怪しく浮かび上がるネオンとストロボを随所にちりばめてオーナーのこだわりと夢を如実に具現化した "New Jack Hustler"。オーディオは曲面を生かしたデザインのワンオフカスタムメイドによるFRP製ボックスをペイントしてセットアップ。立体感のあるサウンドを実現するために4スピーカーシステムをさらりと搭載し、インパネに3インチを下のフロアには4インチ×6インチの横円スピーカーがインストールされている。完全武装によるある種の最終型としてカテゴリーの枠を取り払ったこのマシンが持つフェロモンは極上の時間をオファーしてくれるに違いない。今回御登場頂いた2台を製

作したホットワイヤードはオーディオカスタムの専門店であり、モーターサイクルを専門としている訳ではナイ。だからと言う訳ではないが、つまらない既成概念や先入観といったものを飛び越えてカスタムを施すそのフォーカスとコンセプトワークは真に斬新と呼べるモノではないだろうか。様々なモノとのクロスオーバー、ミックス、あるいはフューチャリングこそが新しいジェネレーションを切り開いて行くとキューマグは考えている。



レッドによるカラーリングで統一されたインパネ周り。ナローハンドルバーにスポンジタイプのグリップ、中央に見られるのがヘッドユニットを操作するためのロータリーコマンダー。それぞれのバーツチョイスによるレイアウトはショートスクリーンにいざなられメカニカルなイメージで統一感を醸し出している



■PHOTO/Masaru Furuya

Cubic Magazine 2004 Vol.2
+On The Cover+
SPHERE of INFLUENCE
& Down To Earth (Red monster)
Shining Star
(BACE) YAMAHA MAJESTY 250
& New Jack Hustler
(BACE) YAMAHA MAJESTY 250
+INTERVIEW FOR+

SPHERE
of
INFLUENCE

「ビックスクーターって日本が一番主流なんだから、
アメリカでスゲー流行るんじゃないかな」

今回のキューマグの表紙には、若いコ達には馴染みのあるアーティスト SPHERE of INFLUENCEをFeat!!! ヒップホップが生活の一部となる環境(N.Y)で9年間のもの青春時代を過ごし、帰国後そのスタイルは日本で新たなムーブメントを巻き起こしてくれた。まさに業界のお騒がせ者。ラッパーでありながら、バスケ雑誌 (<http://www.dunkshootnet.com>)でもヒップホップとバスケの深い関係性を語っているほどバスケ通なんだ。音楽に関しては所属していたDEF JAM JAPANを離脱し新たなスタートラインに立ち、次作のアルバム制作に取り組んでいる。スフィアの愛車といえばゴツいキャデ(EXT)を新たに購入したとの事。そんなスフィアにはバイクにも手を出していく所存だ。表紙のバイクを見て「こんなカスタムされたバイクだったらイイネ~」と語るスフィアに東京の入り組んだストリートを、カスタムされたバイクでユル~く、クルージングしてもらいたいものだ!

Cubic Magazine (以下C):車は所有してるけど、バイクは持っていないよね? スフィアの中でバイクってどういう風な乗り物だと考えてる?

SPHERE of INFLUENCE:今日の表紙撮影に来るまでハッキリ言って、あんまりバイクには興味が湧かなかったんだよ。どうしてもクルマの中でステレオがあってエアコンがガンガンっていうスタイルのほうがしきりきてたからさ。やっぱり忙しいとクルマの中が快適で、一つの家みたいな存在だからね。スタジオに入っても中で行き詰まつたらクルマの中でリックを考えたりとかしてて。でも今回の表紙みたいにカスタムしてあるバイクとかだったら、スゲー欲しいと思ったよ!だからこういう機会を与えてもらって、また自分の視野が広がったよ

C:オーディオを搭載してるバイクを見た感想って?

SPHERE of INFLUENCE:バイクにオーディオ機能ってゆう発想がまだ無かったから、クルマのほうへ先に目がいったっていうのも一つの理由としてはあるね。やっぱ音楽を聞いてクルーズしたいからさ。でもウーファーや電飾のカスタムをしたバイクも最近はみかけるし、そこまでカッコ良く仕上げてたらゲットくなるよ。バイクっていうジャンルにもレボリューション(革命)が起こってる事は少し前から知ってて、クルマに金をかけて遊ぶより、バイクだと低予算でカスタムできて遊べるしカスタムをやる部分も多いだろうから、遊び甲斐はあるんじゃないかなって思うね

C:ヒップホップのカルチャーとクルマって密接な関係だと思うけど、バイクはどうかな?

SPHERE of INFLUENCE:オレがハーレーとかに乗ってたらちょっとおかしいけど、バイクも絶対に繋がってると思うよ。映画の「イージーライダー」に登場してくるようなアメリカン・クラシックとかのハーレーをラッパーとかが乗っててもいいと思うね

C:そのバイクに乗る衣装ってどんなスタイルがイケてるって思う?

SPHERE of INFLUENCE:やっぱり、バイカーってレザーのイメージが強いね。ショットとかアビレックスとかのレザーを着て、ピックスクーターとかハーレーもありだと思うよ。パンツはレザーにしなくちゃいけないとかないんだしさ(笑)。クルマを運転してたら足元まで周りからは見えないけど、バイクは全身のコーディネートが見えるから、それこそヘルメットから足の先まで気を使ってもらいたいよね。D&Gとかのレザーとかいいんじゃない?

C:バイクのカスタムばかりにパワーを注いで、自分のファッションが負けてる人達も居ますよね?

SPHERE of INFLUENCE:まず、バイクのボディカラーと合わせてファッションも気を使ったりすればいいんじゃないかな。バイクとさらに一体感が得られるっていうかね

C:もし自分のバイクをゲットしたら、どんなカスタムがしたい?

SPHERE of INFLUENCE:ホバークラフト仕様にしたいね(笑)。国道を走ってそのまま砂浜まで行って海にも入れちゃうようなバイクがあったらヤバくない? だって2010年には一家に一台はドラエモンが存在するってハナシだし(笑)、陸上も水上も走れるバイクとかも確実に実現するでしょ! あとは映画のAKIRAが乗ってるバイクとかも超カッコいいよね

C:忙しく東京で生活するんだったら、狭い道とか渋滞もバイクだったら楽しやない?

SPHERE of INFLUENCE:ピックスクーターとかハーレーもいいけど、乗り物に関してはアウトドア派だからバギーとかが欲しいんだよね

C:近々キャデラックのEXTを購入すると聞きましたが?

SPHERE of INFLUENCE:そんなんだよね。だからその荷台にバギーとかを搭載しておきたいんだ。渋谷とか円山町付近でクルマを停めて、荷台からバギーで「ブウウーン!」って降りて遊びに行きたいんだよね(笑)

C:「バイクに乗ってるヤツはスフィアの間りでいるの?

SPHERE of INFLUENCE:原付き時代は結構いたね(笑)。オレの周りはそっからハイレベルにイジったり、大型に移つたりしてないんだけどね…(笑)。 ラフ・ライダーとかがN.Yで出てきた頃はマンハッタンとかにスゲー数のバイクとかが集まつたりしてて。みんな五レンジャーみたいにカラフルなファッショントリックとかバンソンの革ジャンとか着て、カッコよかったよね。スピナーのホイールを履かせてたり、ストリートでガンガンにレースをしてみたり、大型のバイクでパフォーマンスしたりすんのはヤバいと思ったね。でもピックスクーターって日本が主流でしょ? アメリカに輸入したらスゲー流行ると思うよ。アイランド系(ジャマイカ、ハワイ、グアム)とかは原付きに乗ってるヤツらが多いし、天気もいいから走ってて気持ちいいじゃん。日本でカスタムしたピックスクーターとかは絶対に売れると思うね

C:ハワイから昨日帰って来たらしいけど、それは遊びで?

SPHERE of INFLUENCE:そうだね、バカンスで。向こうでラフライダース気取りの黒人が10人位の集団でバイクに乗って、街を徘徊してたんだよね。超ウケたよ! 全員が原付きだからね(笑)。まさしくアメリカ版の暴走族だったね

C:プライベートはナニをして過ごしてる?

SPHERE of INFLUENCE:ひたすらChillってますね。新しいガラスのボログをハワイでゲット(笑)。そのショップで遊んでたらユウちゃんとかと合っちゃって(笑)。同じ事してんじゃん! みたいなね

C:日本じゃ誰と遊んでるの?

SPHERE of INFLUENCE:でも、あんまり外に遊びに行くほうじゃないかもね。結構クルーのヤツらと一緒に家でホゲってる感じだよ。実家の隣の元会社があった場所が空いて、そこでゲームしたり映画観たり、DVD観たりしてChillしてるよ。周りが木で囲まれてスゲーいい場所なんだよね

C:その他に面白い遊びは?

SPHERE of INFLUENCE:グアムにオンワードホテルっていうエンターテイメントプールとかがあるホテルがあって、その場所が超Chillで。そこに日本人のオネエちゃんが超好きなアンリっていうオーターブールの頭をやってる現地人がいて、そいつと仲良くなっている向こうでよくしてもらって「今度来たら70% OFFくらいで泊ませあげるよ!」って言って。そのホテルに宿泊してる九割がオンナのコなんだよね。グラビア女優とか、AV女優とかが撮影で泊まってるんだよ。そこはいい場所だね。グアムは洋服とかの買い物は期待しちゃダメだけど、ゆっくりするんだったら間違いないよね。あと、ジャマイカに2ヶ月くらい住んでた事があって、モンテゴ・ベイの先にローズ・ヒルってゆう村があって、そこはクルマが通れないような場所で40分くらい歩いて登るんだけど、家の外にはヤギとか放し飼いしてて。電気も無いし、雨水を貯水してシャワーにしちゃうようなトコロで。かなりトバされちゃうよ… 村から少し下に降りたらキッズとかが銃とかバタフライナイフとかを振り回してヤバい地区なんだけど、コーディネーターのヤツらと一緒にだったから、まったく問題はないしね

C:洋服のブランドもプロデュースするらしいね

SPHERE of INFLUENCE:本業は音楽だから、サイドビジネスを始めようかなって思ってて。こうして雑誌とかTVとかに出る機会があるから、自分の着たい服をコーディネートして露出できればってトコから始まったんだよね。とにかく毎日自分がキレイなTシャツを着たいからね。"RESUME"っていうブランドで早くして8月、もしくは今年の秋頃にはリリースしたくて。テーマはセクシーなオネエちゃんなんだよね。あと、ジュエリーのカスタムオーダーとかもやるんだ。ジルコとかダイヤも入れられて、始めブルーシルバーを作ろうとしたんだけど、上手くいかなくてさ。ピンクシルバーとかは製作する予定だけね

C:最近のライブとかは?

SPHERE of INFLUENCE:LAの日本人コミュニティでライブをやってきましたね。それはジェシーとかと一緒にだったんだよ。トラブルはあったんだけど、いい感じで盛り上がっててくれたね

C:リリースの予定って?

SPHERE of INFLUENCE:とりあえず、自分のアルバムの制作に入る段階ですね。今回はちょっとChillサウンドに重点を置いて制作したくて。この二年間はいろいろ忙しかったからChillなアルバムをゆっくり作りたくてさ。その中でヒップホップっていう音楽をさらに日本に根付かせたいんだ。やっぱり95年くらいのサンプルテイストなヒップホップって今聴いてもカッコイイから、そんな感じの雰囲気を次作のアルバムで出せば面白いんじゃないかなって思ってて。所属してたDEF JAMともお別れだしね。あとはジェシーとのG.I CODEも同時に動いてて。ジェシーのオヤジ(チャ)ーとかと一緒にやる予定なんだよね。自分のレベルっていうより、今はプロダクションを作りたくて。オレ達のクルー(C.I.G)の中にビデオ監督も入るし、プロデューサーやエンジニア、シンガーもラッパーも居るから、身内で全部できちゃうくらい周りに仕事のできる仲間がいるからさ。そういうヤツらとピックなディールをしたいんだよね

C:キューピックマガジンの読者に一言?

SPHERE of INFLUENCE:こういう雑誌が出てくる事はプランニューな試みだと思うから、日本から海外に発進できる可能性も秘めてて、向こうにはないノリだからオレもすごく興味を持ったよ。クルマはもちろんんだけど、ヒップホップが影響となればバイクシーンもすごくカッコいいモノになると思うしね。この雑誌を続けていけば、日本にもラフライダースみたいなスタイルリッシュなスタイルとか生まれてくると思うしさ。あとは今年の夏、海の家でライブをやる予定だからバイクに乗ってみんな遊びに来てほしいね!

TOTAL info
<http://www.sph-ere.com>

8月4日 (水) 由比が浜
8月6日 (金) 新木場アゲハ
8月14日 (土) 青森
8月17日 (火) 渋谷NUTS
8月21日 (土) 和歌山
8月22日 (日) 奈良
8月28日 (土) 江ノ島AOI

ただいま新曲レコーディング中!
期待して待つべし!